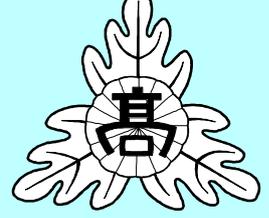


市来農芸 だより



田植え

今年の梅雨入りは例年より12日ほど遅れましたが、六月二十三日(木)に一年畜産科(1B)、二十四日(金)には一年農業科(1A)が、手植えでモチ米の田植えを行いました。

これに先立ち、1Bは十七日(金)にうるち米の機械植えを見学し、田植え機に試乗させてもらう体験もしました。梅雨は早くも二



第230号

令和4年9月1日
編集・発行
市来農芸高校広報係
いちき串木野市湊町160
Tel (0996) 36-2341
発行責任者
校長 倉岡 八郎

十七日(月)に明け、観測史上最短の梅雨となりましたが、その影響もなく、すくすくとイネは育っており、秋の収穫が楽しみです。

重信川愛護作業および大掃除

七月七日(木)六限目に前日の天候不順で延期になった重信川愛護作業と校内の大掃除が行われました。三年生は重信川沿いの草集めを、一・二年生は校庭の草取りと石拾いを行いました。

見慣れた景色ですが、重信川の生態系を見つめ直し、主に草刈り機など学校設備に感謝の気持ちで接する良い機会となりました。

《表彰》

令和四年度鹿児島県学校
農業クラブ連盟大会
スローガン
▽優秀賞 渡邊咲楽
(三年・生活科)

薬物乱用防止教室

七月一日(金) 4限目に薬物乱用防止教室が開催されました。

前半はみやび薬局の阿部雅幸先生から依存性や耐性、売人がどのように接触してくるか等の話をさせていただきました。

後半はいちき串木野警察署員(刑事さん)から、これまでに関わった薬物使用者の実態を聞くことができました。

お二人の話を聴いて絶対に薬物に手を染めることがあつてはならないと強く思うようになりました。



生徒会役員選挙

三年生が部活動を引退し進路決定へ舵を切り始めると、生徒会も新体制へと移行するため、新しい役員を決める時期になります。

七月十二日(火)六限、体育館での立会演説会では、候補者がそれぞれ公約を掲げて熱く語り、全生徒に支持を訴えました。

その後、教室で投票が行われ、開票の結果は次のとおりとなりました。追って他の役員も決定し、二学期に入ってから正式に任命される予定です。

- 会長 吉原怜音(2A)
- 副会長 嬉野ほたる(2B)
- 副会長 田代苺楓(1C)

- 一学期クラスマッチ
- 【男子バレーボール】
優勝 2BC
- 準優勝 1B
- 【女子バレーボール】
優勝 3全①
- 準優勝 1C②



職員コラム

4月の人事異動で赴任して参りました石原勝博と申します。

前任校では食品製造を担当していましたが、今回、初めての肉用牛担当になり、朝夕の給餌や実習、子牛の出産などで人懐っこい牛たちと向き合い、気がつけば一学期が終わってしまいました。先生方はもちろん、一・三年生にも、色々なことを教えてもらいながら過ごした一学期でした。

肉用牛担当と同時に、これまで数々の実績を上げている畜産部の顧問にも加わることになり、平日はもちろん土日・祝日も朝夕の管理や牛の調教などに取り組む生徒たちの頑張りを感じするばかりですが、「牛とともに夢を叶える」お手伝いが少しでもできたらと思っています。

依然としてコロナ禍が続き、社会的な変化に応じて学校の対応も変化してきました。今年是我が子も高校に進学し、高校生の保護者の一人としても、注目していきたいと思っています。

初めての学校で、初めての部門を担当し、初心に帰ってこれからも頑張りますのでよろしくお願ひします。

一日体験学習

毎年恒例の一日体験学習は、夏休みに2回に分けて行われます。その1回目が七月二十一日(木)に実施されました。

三十五名の参加者はそれぞれ5つのグループに分かれて、収穫をした野菜のラベル作りや鶏舎での採卵、牛のブラッシング、押し花作りなどに挑戦しました。

多くの中学生に市来農芸高校の魅力をつつぷりと知り、本校への進学を目指してもらえると大変うれいのです。

こころの健康講話

七月十三日(水)四限目に本校臨床心理相談員の山本ひとみ先生に話をさせていただきました。

まず、今の高校生は人の目を気にする人が多いというところから始まり、人間は時計細胞にしたがって生活のリズムや睡眠が乱れないようにすることが大切だとおっしゃいました。

高校生は自分で考えることができるのだから、インターネットのバーチャルな世界と、またリアリティな



人とどう話をするかのバランスが大事であること。そして最後に「体にエネルギーが整うことで、楽しいことは自分で作れるということを一歩に伝えたかった」ということで話を結ばれました。



鹿大農学部出前講義

鹿児島大学農学部農業生産科学科准教授の坂巻祥孝先生による出前講義が七月二十日(水)に本校パソコン室で行われ、一年生から三年生までの生徒10名が参加しました。

農学部紹介の後、「農業だけに頼らない害虫駆除」について講義がありました。なぜ日本の農家は農薬を

9月の主な行事予定

- 1日(木) 始業式 服装容疑指導、課題考査①
- 2日(金) 課題考査②、3年合同LHR
- 5日(月) 臨床心理相談員来校(午前)
- 6日(火) 教育相談・45分校時(～9日、14・16日)
- 12日(月) 統一LHR(いじめ問題を考える②)
東海大出前授業(2A、5・6限、商品開発)
- 13日(火) 第4回文字力テスト
- 25日(日) 全商情報処理検定
- 26日(月) 全校朝礼 生徒会役員任命式
- 27日(火) 県学校農ク連盟農業情報処理競技会
- 28日(水) 臨床心理相談員来校(午前)
- 30日(金) 地区秋季大会中心日

※予定は変更される場合があります。

使っているのかということや害虫の物理的防除の具体例について話をさせていただきました。全員熱心に聞き入っていました。



農芸市場だより

9月の農芸市場は6, 13, 20, 27日(火)
販売時間 14:30～
※日時や価格は変更になる可能性があります。
ご了承ください。

卵 Mサイズ200円 Lサイズ230円
野菜 オクラ100円
加工品 豚みそ他